

歯周病の病因と予防の研究 {マトリックス・メタロプロテアーゼ (MMP) を中心に}

よしだ なおき
歯科衛生学科 吉田 直樹

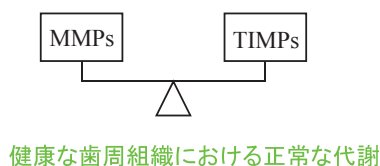
(本研究内容についてご興味のある方は、地域・産学連携推進室までご連絡ください。)
TEL : 054-264-5124 E-Mail : renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp

キーワード

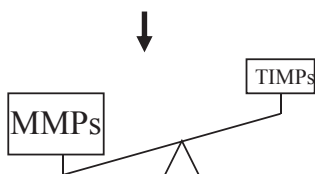
歯周病, マトリックス・メタロプロテアーゼ (MMP), TIMP, コラーゲン



マトリックス・メタロプロテアーゼ(MMP)は、生体において、コラーゲンをはじめとする細胞外マトリックス(結合組織)の成分を分解することができる、タンパク質分解酵素です。MMPは、生理的な、発生、成長における組織の再構築において重要な役割を演じています。一方で、MMPは様々な疾患の進展に関与しています。ティッシュ・インヒビター・オブ・メタロプロテアーゼ(TIMPs)は、MMPの活性を阻害し、活性を精密に制御できる、生体由来のタンパク質です。歯周病、リウマチ性関節炎、悪性腫瘍の転移などにおいては、MMPとTIMPのバランスが崩れていることが明らかにされています。このメカニズムの詳細な研究とそれに基づいた疾患の予防や治療をめざした研究を行っています。



健康な歯周組織



歯周炎



歯根膜の破壊
歯槽骨の吸収



アピールポイント

近年、歯周病は全身にも影響を及ぼすことが明らかにされてきました。歯周病の病因、予防、治療の研究はますます重要視されてきています。